



立憲民主党 立憲民主編集部
〒102-0093
東京都千代田区平河町 2-12-4
ふじビル 3F
Tel.03-6811-2301
Fax.03-6811-2302

お問合せ
立憲民主党東京都第9区総支部
(衆議院議員・山岸一生事務所内)
〒177-0041
東京都練馬区石神井町
8-17-8-105
Tel.03-6676-7318



立憲民主党練馬区政策委員

たかはし純

特集号

「たかはし純さんの活動にご注目ください。」

たかはし純さんは、3人目のお子さんを授かり、改めて考えました。自分を含め、不安定な働き方を放置する日本でいいのか。誰もが誇りをもって、豊かさを実感しながら働ける練馬を、子どもたちに手渡したい。決意し、挑戦します。

子育て世代の働き手にやさしい練馬へ。国際社会に開かれた練馬へ。たかはし純さんの活動にご注目ください。

立憲民主党は昨年10月18日の常任幹事会で、4月23日執行予定の練馬区議会議員選挙に向けて、「たかはし純」さんの公認を決定いたしました。それを受けて、立憲民主党東京都第9区総支部長の山岸一生衆議院議員は次のように述べました。

「たかはし純さんは、昨年夏まで外務省職員として、ウクライナ対応を担いました。非正規・任期付きの不安定雇用ながら、外交の最前線に立ってきたエキスパートです。」

たかはし純さんのように、不安定な『非正規公務員』は増えるばかりです。行政が疲弊すれば、利用する市民の皆さんにとっても安心安全にはつながりません。



立憲民主党東京都第9区総支部長
衆議院議員

やまぎし いっせい
山岸 一生

「たかはし純さんの活動にご注目ください。」

ポスター掲示ご協力のお願い

ご自宅の扉や壁、駐車場や物置などへの掲示にご協力いただける方は、下記連絡先までお電話またはメールにてご連絡いただけると幸いです。

ご協力の程、よろしくお願いいたします。

連絡先：立憲民主党東京都第9区総支部
(山岸一生事務所)

〒177-0041 東京都練馬区石神井町 8-17-8-105

Tel: 03-6676-7318 / Fax: 03-6632-4145

Mail: office@yamagishi-issei.jp



たかはし純

さんをご紹介します

立憲民主党は、昨年10月18日に開催された常任幹事会で、4月23日執行予定の練馬区議会議員選挙に向けて、たかはし純さんの公認を決定し発表しました。それを受けて、たかはしさんは次のように抱負を述べました。

「私は、小学生の時に神戸市東灘区で阪神・淡路大震災を被災しました。その時に、この世の中は自分の努力だけではどうにもならず、置かれている環境や、運、時間で運命が決定づけられ、時には不条理な死をも引き受けざるを得ないということを知りました。

一方で、すぐさま地域社会や行政をなんとか運営し、少しでも多くの人を助けようと懸命に努力する大に接する経験もしました。



▲泉健太立憲民主党代表と街頭演説
=1/29、光が丘駅前=

— たかはし純略歴 —

1984年兵庫県神戸市生まれ。小学生の時に阪神・淡路大震災で被災した体験から、お互いが助け合える社会を作るべくに自分が貢献できるかを考える。兵庫県立神戸高校、ICU 卒。京都大学人間・環境学研究所、東京大学公共政策大学院修了。

外務省勤務時に3人目の子どもが誕生したが、非正規雇用のため育児休暇の取得が認められず社会の矛盾を実感。全ての働く人にとって、同一労働同一賃金や平等な待遇の重要性を再認識するとともに、安定した社会が無ければ個人や家族の幸せは守れないことを痛感。小学生の時に抱いた初心に立ち返り、身の回りの生活から社会を改善していくべく活動中。関町東在住。

現在3児の父として子育てにも奮闘中。

この体験を通して、お互いが助け合える社会を作るべくいかに自分が貢献できるかという志を抱きました。その志を果たすべく、大学および大学院では社会科学を学び、外交実務の場で微力ながら実践してきました。そんな中、新型コロナウイルスの蔓延、自分自身の感染、ウクライナ危機の発生、3人の子どもの誕生を経験し、身近な日常生活や人間が生きるとは何かを深く考え直すことになりました。子どもも含め一人一人が政治の当事者です。私は、自らの志に立ちかえり、みどり豊かな練馬区で、皆さまと共に助け合いの社会を築いていく所存です。」

— 日々の活動を UP しています —

震災対策

1. 建物の耐震化
2. 通電火災防止の感震ブレーカー
3. 人命救助経路整備



←辻元清美参議院議員と街頭演説(石神井公園駅)

支援者のお宅にポスター掲示→



たかはし純
Nerima
RepORT

